

先生のマイプロジェクト第1期 資料

先生の "MY" プロジェクト

自由と可能性で
組織変革を



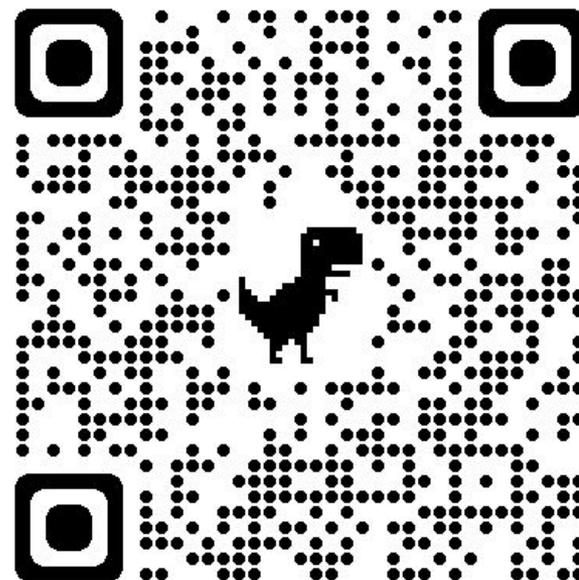
先生の幸せ研究所
sensei no shiawase kenkyujo

(株) 先生の幸せ研究所
2023年7月 - 3月

先生のマイプロ紹介動画



概要動画



参加者の思い

骨子

分類	内容
概要	「心のエンジン駆動」は人から人へ連鎖します。だから主体的・協働的な探究学習を導く指導者自身が自分の心のエンジンを駆動し、当事者として学校全体に広げていく「先生のマイプロジェクト」を実践する機会が必要です。この連鎖を起こしていくため、本プログラムでは各参加者が自分の学校や地域で学校変革をテーマにマイプロジェクトを立ち上げ推進者として学校全体を変革していく過程で導き手として必要な力を身につけていきます
特徴 特色	<ul style="list-style-type: none">自分と向き合いながらマイプロジェクトのテーマを決める(焚火を囲む合宿形式)<ul style="list-style-type: none">- まずは自分の心のエンジンを駆動させる- 取り組むテーマは探究学習、授業研究、業務改善、組織風土改革、校内ルールづくりなど自由に設定可能決めたテーマを基に実際に自分の学校で変革(マイプロジェクト)を起こす<ul style="list-style-type: none">- 学ぶだけでなく、当事者として具体的な変化を起こす- 推進者から他の先生へ「心のエンジン駆動」を連鎖させる先生のマイプロジェクトでの実体験を踏まえ主体的協働的になった教員集団が、生徒への主体的・協働的な探究学習や教育改革を実践する<ul style="list-style-type: none">- 先生から生徒へ「心のエンジン駆動」を連鎖させる
参加者 募集要項	<ul style="list-style-type: none">募集人数: 20名程度 ※ご自身の学校園等でマイプロジェクトを実践出来ること募集対象者: 学校園教職員・教育委員会関係者 ※その他学校変革に関われる方は応相談参加期間: 2023年7月～2024年3月 ※年1回の合宿+月1回のオンライン全体研修+学校園等での実践 ※合宿は長期休業中、全体研修は学期中の休日予定参加費用: 20万円(税込み、キックオフ合宿費食費込み:会場軽井沢 TAKIVIVA)その他: 実践内容を踏まえて外部向けのオンラインフォーラムに登壇頂く可能性があります
支援実績	<ul style="list-style-type: none">経産省「未来の教室」実証事業採択 -先生のワクワクを中心にした「PBL型業務改善」全国の教育委員会・学校に対して多数の働き方改革継続的支援・コンサルティング実績その他、公立私立学校への伴走支援・単発での研修講師、学校改革推進者養成など多数

【実施計画 — 実施体制・スケジュール】

実施スケジュール案

- 事前準備: 参加者募集(20名)では学校でマイプロジェクトが実践出来ることが前提
- マイプロジェクト実践: キックオフと最終は 1泊2日の合宿形式で、実践期間中は月 1回のオンライン全体研修を実施
- オンライン視察(個別相談): 各学校でのマイプロジェクト実践(校内研究やワークショップなど)を視察・アドバイス
- オンラインフォーラム: 広く認知度を高めるためのフォーラム開催
- 実施報告: 第1期の実施報告(成果及び今後の課題)と次年度に向けた計画とりまとめ

	2022年							2023年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月以降
事前準備	○ 助成の決 詳細計画 参加者募集 ○												
マイプロジェクト実践		● キックオフ合宿 (自己探求・マイプロジェクト決定)		○	○	○	●	○	○				
					○			○					
報告・次年度計画													

凡例

- イベント/オンラインWS
- 現地合宿
- ➡ タスク

【実施計画 —プログラム目標と達成可能性】 普及可能なモデルを確立するためのメカニズム

普及可能なモデルとして確立するために「心のエンジンを駆動させる仕掛け(メカニズム)」を仮説設定しており、その中でも最初のエンジン駆動に必要な3要素を抽出し、本プログラムの仕掛けとして組み込んでいます

「心のエンジン駆動」が連鎖し続け、さらに発展・拡大

自分の心のエンジンを駆動
(マイプロジェクト立ち上げ)

他の先生へ連鎖
(学校変革の実践)

生徒へ連鎖
(探究学習の実践)

起爆剤となる

①マイプロジェクト

(ビジョン策定、探究学習、
授業研究、組織風土改革、
業務改善など)

②管理職の理解や後押し
(学校で実践する機会)

③外部の伴走者
(外部団体や地域住民など)

自分自身の主体性
(マイプロジェクトを見つける所
から)

追加リソース・予算
(これが無くても出来ることは必
ずある)

共感と対話
(対立を恐れず納得解を見出
す)

ワクワクと成功体験
(小さな成果)

具体的な成果
(探究プログラム、業務改善な
ど)

仲間
(共感と対話から自然と増えて
いく)

生徒の変化・成長
(最終成果そのもの)

最初のエンジン駆動に
必要な3要素

【実施計画 —プログラム目標と達成可能性】 通常業務と違うプロジェクト型で変化を起こす

最初のエンジン駆動に必要な3要素 「その① マイプロジェクト」

起爆剤となる ① マイプロ ジェクト

(ビジョン策定、探究学習、
授業研究、組織風土改革、
業務改善など)

単発(研修・講義)ではなく継続プロジェクト型で行動にコミット

授業カットしてでも優先度を上げて必要な時間投資

学校全体やチームで対話を通じて関係性の質を向上させながら

普段と違うワクワク感を大切に

外部のサポートを効果的に気軽に使って

小さな失敗と成功を繰り返して成長を実感しながら

対立は想定内 多様な意見をテーブルに出し合って納得解を目指して

【実施計画 ープログラム目標と達成可能性】 学校変革をメインテーマに据えたマイプロジェクト例

最初のエンジン駆動に必要な3要素 「その① マイプロジェクト」

マイプロジェクト

【カリキュラムマネジメント】

- 教科横断で連携した探究授業づくり
- 教育課程の重点やメリハリの検討 等

【授業改善】

- 生徒の自律、主体性等を大切にする授業づくり
- 授業研究のあり方の検討 等

【業務改善、働き方改革】

- 業務プロセスの棚卸しと見直し
- 組織内の業務不均衡の見直し 等

【組織・風土改革】

- 徹底的な対話を通じたチーム作り
- 意見や悩みを伝えやすい風通しのよい職場 等

【運営・ルールづくり】

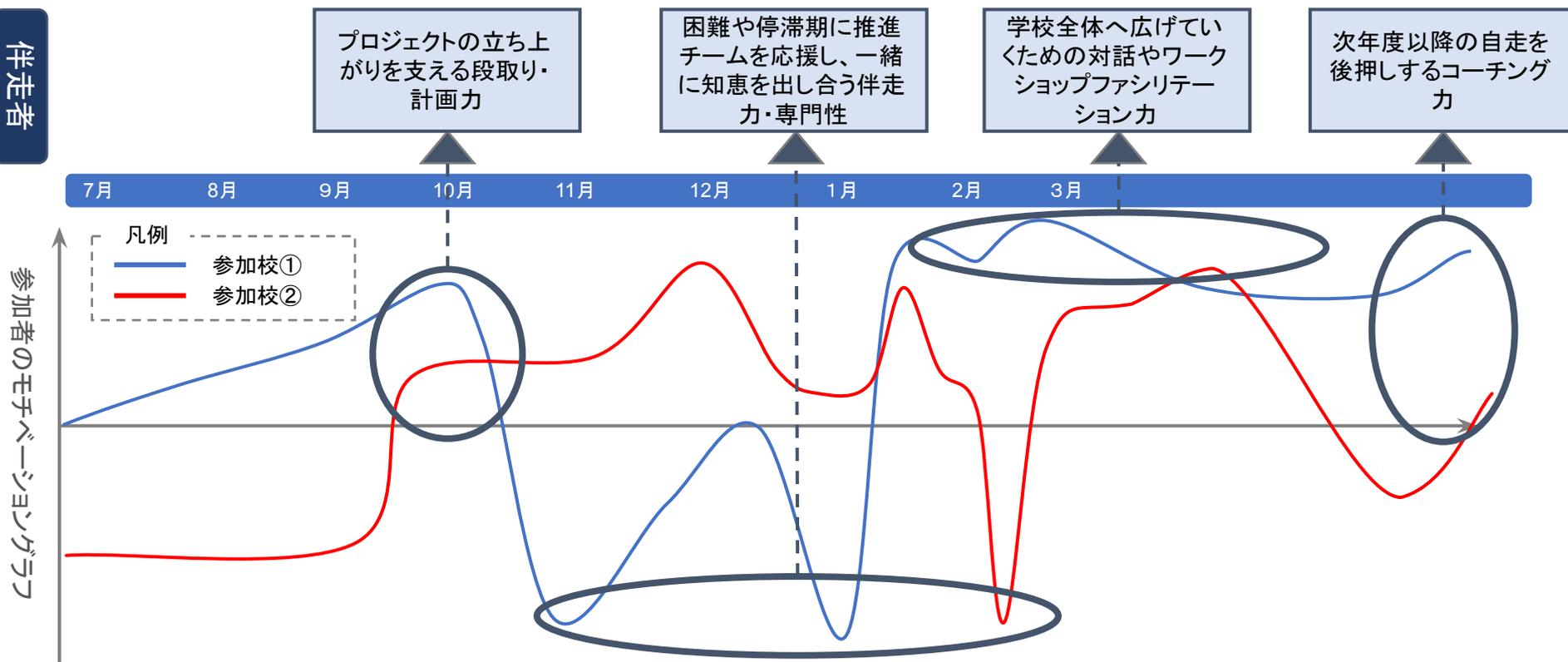
- 生徒と一緒に校則の見直し
- 効率的な学校運営・ルールづくり 等

【実施計画ープログラム目標と達成可能性】

山あり谷ありのプロジェクトでは外部のサポートが不可欠

最初のエンジン駆動に必要な3要素 「その③ 外部の伴走者」

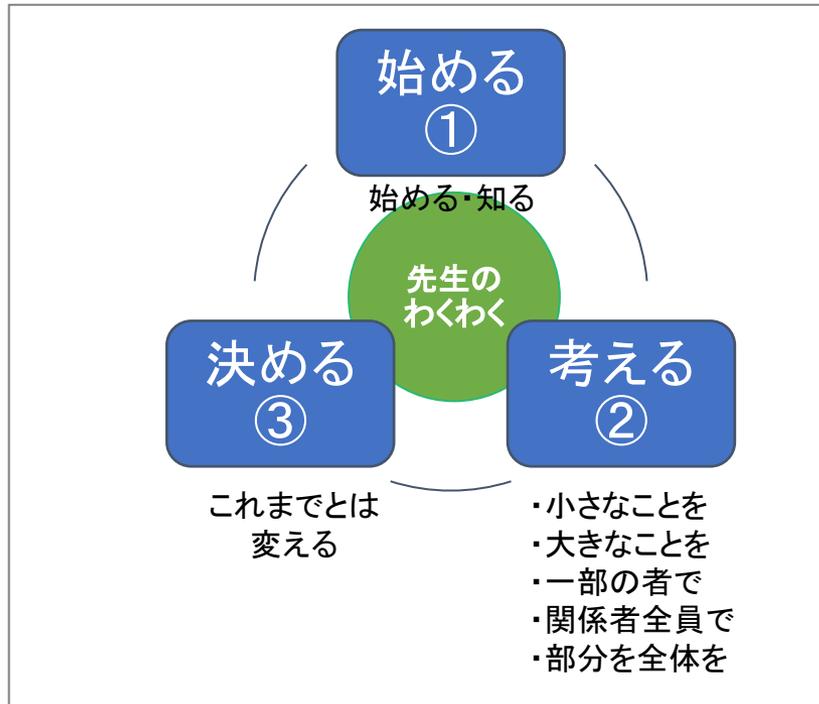
伴走者



参考.「心のエンジン駆動」が連鎖する探究サイクル

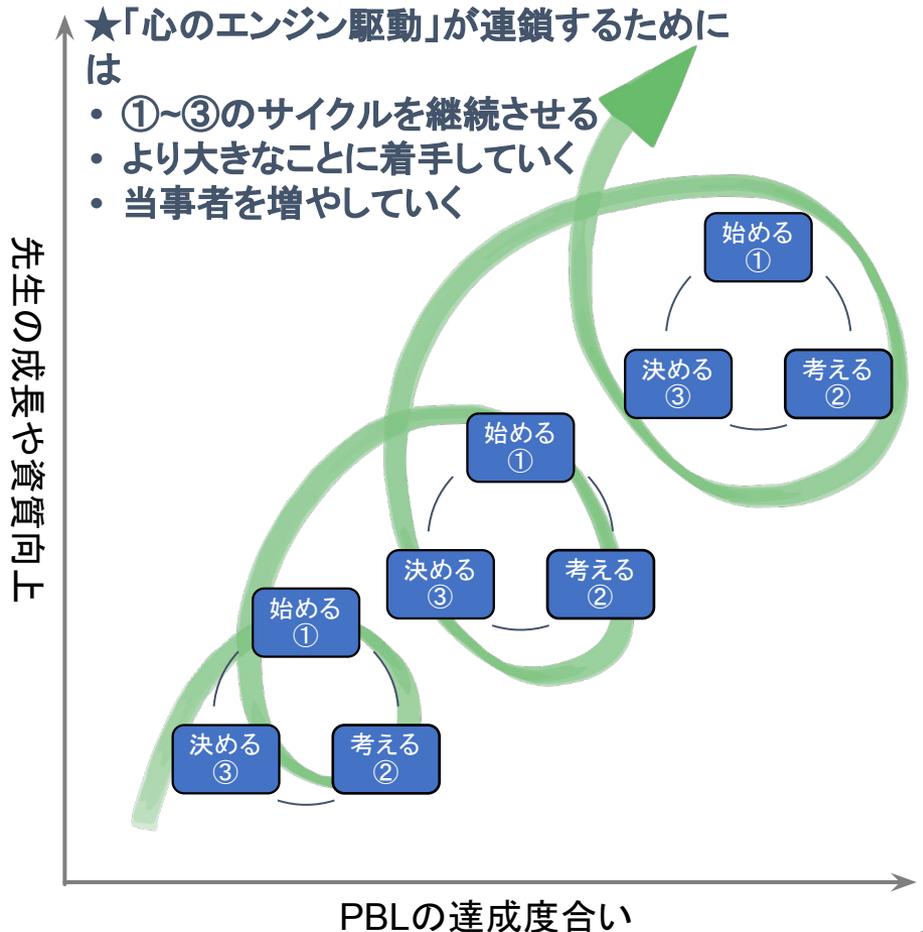
最初のエンジンが駆動したら、生徒の探究・PBL型授業と同じように、マイプロジェクトを教職員にとってのPBLとして位置付けて主体的・協働的に取り組み、個人としても組織としても成長していきます

探究型プロジェクトの基本構造



★ 教師のわくわくを中心に！

1. 「本当に変える」気で始められるか？(本当の声を集められるか)
2. 考えることに「時間投資」できるか？(優先して取り組めるか)
3. 「変える」ことを決められるか？(前例踏襲しないという基本姿勢)



★「心のエンジン駆動」が連鎖するためには

- ①~③のサイクルを継続させる
- より大きなことに着手していく
- 当事者を増やしていく

参考. 現地合宿・オンライン研修の実施イメージ

TAKIVIVA(タキビバ)での合宿



- 火に集い、未来を語るための宿泊型ミーティング施設「タキビバ」で自分を見つめ直し、他者と対話しながらマイプロジェクトに想いを馳せる
- 焚火は人々を惹きつけ、本質的なコミュニケーションを促しながら、ポジティブな創造性を育む

オンライン全体研修



- マイプロジェクト実践に必要な要素やノウハウの提供（アドバイザーによる特別講義も入れながら刺激する）
- 参加者同士の実践交流で励まし合い・高め合い・視野狭窄を防ぐつながり（折れかけた心のエンジンを再駆動する）

オンラインフォロー・視察（個別相談）



- 適宜オンラインも活用して参加者をサポート
- 非同期でもSNSやgoogle classroomでやり取りを通じてフォロー・励まし合い・情報交流

第0期マイプロ 様子の紹介



先生のマイプロジェクト



第0期マイプロフォーラム

20人の学校改革ストーリー

第1部：オープニング対談

ファシリテーター



東京都立立川小学校 主任教諭
先生の幸せ研究所パートナーコンサルタント
大野 大輔



先生の幸せ研究所
代表 澤田 真由美

独立行政法人教職員支援機構
理事長 荒瀬 克己

大日向小学校 カリキュラムマネージャー
先生の幸せ研究所パートナーコンサルタント
青山 光一

第2部：登壇者の発表

現場教諭

#子どもに委ねる授業

文科省

教育長



#組織・人間関係づくり

管理職

#地域との協働・共創

事務職員

#プロジェクト型業務改善

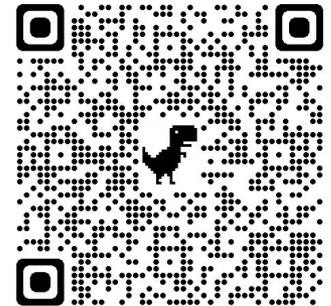
MY PROJECT FORUM
2023

03.12 日

19:00~21:00
ZOOM ONLINE



先生の幸せ研究所



イベントページQRコード

第0期マイプロフォーラム

【スケジュール】 (敬称略)

18:55

チェックイン (ムービー)

オープニング

19:07

【教育対談】



先生の幸せ研究所 代表
澤田真由美



NITS 理事長
荒瀬克己



大日向小学校カリキュラムマネージャー
青山光一

各ルーム紹介



ルーム①
授業

人を信じて 子どもを信じて 委ねる

ルーム②
組織・人間関係づくり

よりどりみどり そろってます

ルーム③
協働・共創・はじめの一步

さあ、学校の外に飛び出そう

ルーム④
業務改善

それぞれの立場から

19:40

教科外(特活)実践

中学教諭
酒井吉宗



高校教諭
片柳圭介



教壇教諭の立場から
ボトムアップの組織作り

小学校教諭
吉岡 純



少しずつ始めて
広げていく地域協働

小学校事務職員
上部充敬



私にもできる!
プロジェクト型業務改善

小学校 教諭
吉野竜一



20:05

子どもに委ねる学び

小学校教諭
笠原雅広



校長・教頭の立場から それぞれの 組織作り

小学校校長
柴田美穂子



高校校長
東 知佐子



「地域づくり・人づくり・
つながりづくり」と業務改善

小中学校事務主任
宮本隆宏



事務職員から始めてます!
業務改善

小学校 事務長
濱岡功



20:30

自由進度学習の理論

小学校カリキュラムマネージャー
青山光一



ミドルリーダーの立場での
組織づくり

小学校教諭
二川佳祐



部活動改革から発展した
授業改善の取り組み

中学校教頭
長瀬基延



職員の思いを大切に
プロジェクト型働き方改革

小学校 校長
中村浩二

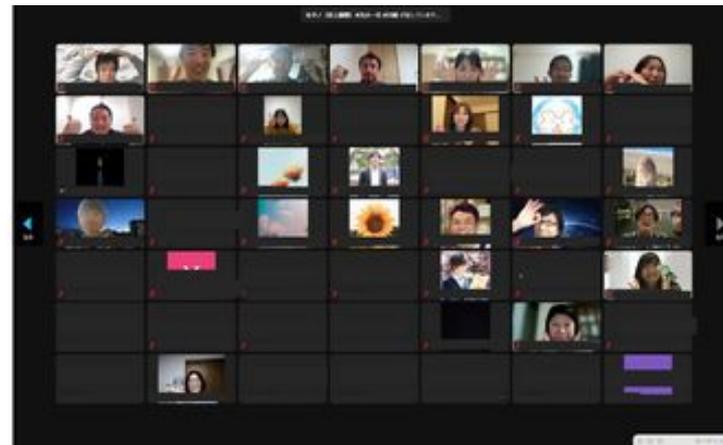


20:50

エンディング・クロージング



第0期マイプロフォーラム 184名参加





sensei no shiawase kenkyujo
先生の幸せ研究所